の見守り支援事業を創設すること。また、自立準備ホームの登録増を推進すること。

8　住生活基本法や住宅セーフティネット法等、住宅施策全般において、国・都道府県・市区町村の役割・責務を明確化し、国土交通省と厚生労働省で法律を共管とする等、抜本的な連携強化を図ること。また、支援ニーズの把握と共有を推進し、市区町村における居住支援協議会設置や住生活基本計画の策定促進等、住宅行政と福祉行政のより一層の連携強化を図ること。

9　令和3年度からスタートする重層的支援体制整備事業において、必要な予算を確保して居住支援等の参加支援の充実を図る等、市区町村の包括的支援体制の構築を進め、必要な支援の提供を進めること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、法務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣あて）

不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

日本産科婦人科学会が10月に公表した調査結果によると、2018年に体外受精で生まれた子どもは5万6979人となり、前年に続いて過去最多を更新したことが分かった。これは実に総出生数に占める割合で16人に1人が体外受精で生まれたことになる。また晩婚化・晩産化等の進行に伴って、不妊に悩む人々が増えていることから、体外受精の総治療件数も45万4893件と過去最多となった。

国は、2004年度に、「特定不妊治療費助成事業」を創設し、体外受精及び顕微授精を対象とした助成制度を開始した。その後も助成額や所得制限等が段階的に拡充され、不妊治療の保険適用もなされてきたが、その範囲は不妊の原因調査等、一部に限られている。保険が適用されない体外受精や顕微授精は、1回当たり数十万円の高額な費用がかかる上、何度も繰り返すことが多いことから、不妊治療には過重な経済的負担が伴う。

厚生労働省は、不妊治療の実施件数や費用等の実態調査を10月から始めているが、不妊治療は肉体的、精神的負担も大きく、保険適用の拡大及び所得制限の撤廃も含めた助成制度の拡充は、早急に解決しなければならない喫緊の課題である。

よって、足立区議会は政府に対し、不妊治療を行う人々が、今後も安心して治療を受けることが出来るよう、左記事項の実施を強く求めるものである。

記

1　不妊治療は一人ひとりに最適な形で行われることが重要であるため、保険適用の拡大に当たっては、人工受精をはじめ、特定不妊治療である体外受精や顕微授精のほか、男性不妊治療についてもその対象として検討し、治療を受ける人の選択肢を狭めることがないよう十分配慮すること。

2　不妊治療の保険適用が拡大されるまでの間は、その整合性も考慮しながら、所得制限の撤廃や回数制限の緩和等、既存の助成制度の拡充を行うことにより、不妊治療をしている多くの人たちの経済的負担の軽減を図ること。

3　働きながら不妊治療ができる環境をさらに整備するとともに、カウンセリング等の不妊治療に関する相談体制の拡充を図ること。

4　不育症治療への保険適用拡大や、事実婚等に対する不妊治療の保険適用、助成についても検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

（内閣総理大臣、厚生労働大臣あて）

第4回臨時会

会議のあらまし

令和2年11月30日に、第4回臨時会（会期1日）を開会しました。

今臨時会では、区長から提出された議案2件について原案のとおり全会一致で可決しました。

可決した区長提出議案

◇**足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**

職員の期末手当の額を改めるもの

◇**足立区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例**

会計年度任用職員の期末手当の額を改めるもの

報告

◇**和解について**

生業資金貸付金の償還残額の弁済について和解するもの

臨時会の様子

■委員会活動

委員会名	日程	主な内容（件数） 審査 議案	請願	陳情	報告	その他
総務委員会	11月10日(火)		2	1	1	
	11月30日(月)	2				
	12月7日(月)	10	2	4	10	
	12月21日(月)	3				
区民委員会	11月11日(水)			1	10	
	12月8日(火)	4		1	7	
産業環境委員会	11月12日(木)			1	7	
	12月10日(木)			1	10	
厚生委員会	11月12日(木)		1	7	5	
	12月11日(金)	5	1	7	6	
建設委員会	11月13日(金)			2	14	
	12月14日(月)			1	8	
文教委員会	11月13日(金)		5	7	5	
	12月14日(月)	1	5	6		陳情の取下げ2件
議会運営委員会	11月5日(木)			5		第4回定例会について
	11月30日(月)					第4回臨時会について
	12月1日(火)					第4回定例会について
	12月9日(水)			4		
	12月18日(金)					第4回定例会について 議員提出議案について
交通網・都市基盤整備調査特別委員会	11月16日(月)				5	
	12月15日(火)				3	
子ども・子育て支援対策調査特別委員会	11月16日(月)		1	1	3	
	12月15日(火)		1	1	5	
災害・オウム対策調査特別委員会	11月17日(火)			3	4	
	12月16日(水)			3	4	
エリアデザイン調査特別委員会	11月18日(水)			2	6	
	12月17日(木)			2	8	

区議会からのお知らせ

厚生委員会委員長が代わりました

11月12日の厚生委員会で、
白石正輝委員が委員長を辞任し、
新たに杉本ゆう委員が委員長に就任しました。

■意見の分かれた案件（25件中4件）

上記以外の案件（21件）は全会一致で可決されました。

※自民…足立区議会自由民主党　公明…足立区議会公明党　共産…日本共産党足立区議団　立民…足立区議会立憲民主党
改革…足立区議会議会改革を全力で推し進める会　無派…無会派
○…賛成　△…継続　×…反対　欠…欠席　産…産休　育…育休　介…介護・看護休　除…除斥　退…退出

議案件名	議決結果	自民 白石正輝	せぬま剛	新井ひでお	古性重則	吉岡茂	渡辺ひであき	高山のぶゆき	かねだ正	鹿浜昭	工藤哲也	ただ太郎	伊藤のぶゆき	長澤こうすけ	くじらい実	杉本ゆう	にたない和	公明 渕上隆	小泉ひろし	たがた直昭	いいくら昭二	長井まさのり	岡安たかし	くぼた美幸	佐々木まさひこ	吉田こうじ	さの智恵子	大竹さよこ	石毛かずあき	水野あゆみ	共産 ぬかが和子	浅子けい子	はたの昭彦	西の原えみ子	山中ちえ子	横田ゆう	きたがわ秀和	立民 鈴木あきら	おぐら修平	銀川ゆい子	改革 長谷川たかこ	土屋のりこ	無派 市川おさと	無派 へんみ圭二	無派 中島こういちろう	無派 しぶや竜一
足立区地域学習センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	退	○	○
足立区立図書館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	退	○	○
足立区地域体育館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	退	○	○
足立区立保育所の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○